

## PRESS RELEASE

2011年5月6日

# 東日本大震災の復興支援 サッカーJ1「ベガルタ仙台」に「Tecar®」機器贈呈 5月10日に仙台で贈呈式

株式会社インディバ・ジャパン(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:出雲薫)は、イタリア発のスポーツセラピー「Tecar Therapy®(テカール・セラピー)」普及のため、テカール・ジャパンを設立していますが、3月に発生した東日本大震災の復興支援として、被災地でもある仙台に本拠地を構えるサッカーJ1チーム「ベガルタ仙台」に、同セラピーに使用する HCR シリーズの機種「801」を、贈呈したい旨をチームに伝え、同チームから快諾を得ました。

テカール・ジャパンが手がける「Tecar Therapy®」は“アスリートの守り神”の異名を持ち、ケガからの回復と予防に優れ、世界で多くのトップアスリートとチームに使用されており、日本でも、プロサッカーJ1 のチームで採用されています。「ベガルタ仙台」に対しては、今回の震災を受け、選手のコンディショニングを通じたアシストでチームの活躍を支え、東北地方の被災者の皆さまに、スポーツを通じて「がんばれ東北!」のメッセージを送るとともに、復興の一助にしたいと、贈呈を決めたものです。

5月10日には同チームクラブハウスで、テカール・ジャパンとチームの関係者が出席して、贈呈式が行われる予定です。



お問い合わせは下記まで

株式会社インディバ・ジャパン  
テカール・ジャパン営業事業本部  
広報室 宮川直樹  
TEL:03-5773-1103 FAX:03-5773-1104  
E-mail:tecar@amail.plala.or.jp